

令和 4 年度

第 1 回 学校給食運営協議会

会 議 録

日 時	令和 4 年 7 月 1 3 日 (水)
	午後 6 時 0 0 分～午後 6 時 4 5 分
場 所	芽室町役場 地下第 5 ・ 6 会議室

芽室町教育委員会
教育推進課 給食係

○会議次第

1 開 会

2 委嘱状の交付

3 あいさつ 芽室町教育委員会教育長 程野 仁

4 会長・副会長の選出（互選）について

5 報告事項

（1）令和3年度芽室町学校給食の実施実績について

（2）令和4年度芽室町学校給食の実施について

（3）令和4年度学校給食施設衛生検査の実施について

①学校薬剤師による検査について

・実施日時 令和4年5月19日（木）

・検査員 芽室町学校薬剤師 曾根義継 薬剤師

②十勝総合振興局（帯広保健所）の検査について

・実施日時 令和4年7月7日（木）

・検査員 帯広保健所職員

6 協議事項

芽室町学校給食実施における献立・食材等について

そ の 他

○出席委員

山 川 修（校長会代表 芽室中学校）

新 町 洋 行（教頭会代表 芽室小学校）

新 村 香 織（養護教諭 芽室小学校）

青 木 由美子（養護教諭 芽室西小学校）

石 畠 由 梨（養護教諭 上美生中学校）

宇治橋 みどり（保護者代表）

浮 田 久 恵（保護者代表）

奥 村 紀 之（保護者代表）

玉 村 大 輔（保護者代表）

西 原 恵 理（保護者代表）

曾 根 義 継（芽室町学校薬剤師）

○欠席委員

千 葉 智 江（保護者代表）

○傍聴人 0人

○事務局

程 野 仁（教育長）

有 澤 勝 昭（教育推進課長）

森 真 由 美（給食センター長兼給食係長）

平 光 洋 太（給食係主任）

中 島 実奈美（給食係管理栄養士）

脇 坂 彩 加（栄養教諭）

宮 本 梓 生（栄養教諭）

○委嘱状の交付

新型コロナウイルス感染対策のため交付を省略。議案書と一緒に協議会開
会前に配布。

○協 議 会

（午後6時00分開会）

1 開 会 有澤課長進行

2 あ い さ つ 芽室町教育委員会教育長 程 野 仁

3 会長・副会長の選出（互選）について

事務局案により会長・副会長を選出

会 長 山 川 修（芽室小学校校長）

副会長 新 町 洋 行（芽室小学校教頭）

副会長 西 原 恵 理（芽室西中学校保護者）

4 会 長 挨 拶 山川会長

5 報告事項（以降、山川会長により進行）

※事務局（森センター長、平光）より説明

（１）令和３年度学校給食の実施実績について

議案書P 1～3により令和３年度の学校給食費、給食提供数、給食材料区分別購入内訳、食材産地内訳、まるごと給食の実施状況、食農教育実施状況を説明。

（２）令和４年度芽室町学校給食の実施について

議案書P 3から4により令和４年度の給食提供の現状、食育・食農教育の実施計画について説明。

（３）衛生検査の実施について

①学校薬剤師による検査について

協議会委員でもある曾根薬剤師が実施。点検全項目「A（良好なもの）判定となっている。

②十勝総合振興局（帯広保健所）の検査について

現在、検査結果が出ていないため、次回の協議会で報告する旨を説明。また、昨年度より国のガイドラインが改定となったことから、検査項目が大幅に変更となり、衛生管理の段階的な強化が必要となっている旨を説明。

山川（芽小校長）： 特別行事食については検討中ということであったが、紅白まんじゅうではなく、別なものとなるのか。

森センター長： 給食最終提供日の献立に、デザートのような給食と一緒に食べられるものに変えることはできないかと検討している。

6 協議事項

(1) 芽室町学校給食実施における献立・食材等について

栄養教諭より、日々の献立作成、食材選びについて日頃から意識していることについて説明。

意見等

西原（西中保護者）： 息子と息子の仲間たちが、ジャージャー麺が好きだったが、最近出ていないと話していた。

脇坂（栄養教諭）： ジャージャー麺については、8月の献立に盛り込む予定としている。

玉村（芽中保護者）： 今年の7月から、食材がまた値上がりするという話が出ているが、現在の給食費の中で調整していく予定か。

森センター長： 令和2年度から基準日数を設定しており、日数が増加しても保護者負担金は増額しないこととしているが、食材一つ一つが値上がりしており、現在、3月末までの材料費を積算し、検討している。ただ、今年度については保護者負担金の増額を考えないで進めていきたいと考えている。

有澤課長： 今年度については新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が国で用意されており、給食材料代の高騰分も対象となる。材料費が足りなくなる場合は交付金を活用し、保護者負担金は上げないようにしていきたい。

奥村（上美生保護者）： 給食を提供するために栄養教諭の方などが努力している。こういった皆さんの努力を子どもたちに伝える方法も考えたほうが良いのではないか。給食が出てくることが当たり前という感覚になっている子どもも多いと思う。子どものうちから伝えることで、子どもたちのためにもなり、また、様々な職業があって、人のためになっているということ伝える機会にもなると思う。

有澤課長： 栄養教諭が授業で子どもたちに伝えることで、子どもたちが変わったということもあり、また、調理員は長い

職員も多く、色々な変化を交えながら調理している。本来であれば調理しているところを子どもたちに見せることができると思いますが、コロナ禍で難しいところもある。

森センター長： 昨年度は芽室小学校2年生と芽室西小学校の2年生が分散して給食センターに見学に来た。また、「食に関する指導」の中で、小学校1年生は「楽しい給食時間にしよう」というテーマで、「いただきます」と「ごちそうさま」の意味を教えているが、学年が上がるごとにテーマが変わり、うまく伝わっていないと考えることもできる。今一度機会を設ける必要もあるのではと感じた。

7 その他

8月19日（金）までに「学校給食の意見・要望書」の提出をお願いした。
また、第2回協議会、まるごと給食の給食試食会の予定について説明し、日程が決まり次第、連絡する旨を伝えた。

8 閉 会

（午後6時45分終了）